土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 火の山川　通常砂防事業に伴う測量・地質調査・設計業務委託

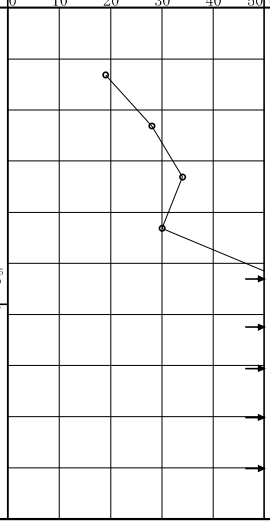
事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 砂防 砂防

ボーリング名	Bor.No.8	**調査位置**	広島県山県郡北広島町中山地内			**北緯**	34° 44′ 19.9943″
発注機関	広島県西部建設事務所安芸太田支所			**調査期間**	2019年 12月 21日 ～ 2019年 12月 21日	**東経**	132° 29′ 55.7976″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 459.89m	**角度**	180°, 上下, 90°, 0°, 0°	**方位**	北 0°, 90° 東, 180° 南, 270° 西	**地盤勾配**	水平0°, 鉛直 90°, 30°
総削孔長	9.00m					**使用機種**	**試錐機** 東邦D1-C
							エンジン ヤンマーNFD-12
							ポンプ 東邦BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
1 2 3	456.64	3.25		強風化花崗岩		暗褐～黄褐～褐				表層0.1mは腐植混りの表土。岩石組織はやや不明瞭で岩芯まで褐色となり指で容易に崩せる。強風化礫混り砂質土状コア（マサ土）を主体とする。DL級。	
	456.09	3.80		強風化花崗岩		褐				指では砕けずハンマー軽打でボロボロになる。岩芯まで褐色化したオニマサ状コアを主体とする。DM級岩盤。	
4	455.54	4.35		強風化花崗岩		褐				指で容易に崩せる固結マサ状コア。わずかに淡色を帯びており，DM級岩盤中の変質部と推測。DL級。	
5	454.64	5.25		強風化花崗岩		褐				指で崩せるオニマサ状コア。DM級岩盤。	12/25 5.80
6 7	452.39	7.50		風化花崗岩		褐				岩石組織は概ね明瞭だが一部やや組不明瞭。コア肌粗く，岩芯まで褐色。一部に軟質な片状コア混むオニマサ状コア主体。多亀裂部は指で砕けるが下方ほど固くハンマーでは割れる。DM級岩盤で，本層以浅は粗粒花崗岩よりなる。	
8 9	450.89	9.00		風化花崗岩		褐～褐灰				中～細粒花崗岩。コア肌なめらかでハンマー軽打で金属音。深度7.5～8.0mは角礫混りの片状，それ以深では片～短柱状コア。亀裂沿いにわずかに黒褐色となる。上位と傾斜45°程度の明瞭な境界で接するため，本層は貫入岩の可能性あり。CL級岩盤。	

標準貫入試験



N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
19	1.15	4	7	8	19/300		
	1.45						
28	2.15	5	10	13	28/300		
	2.45						
34	3.15	7	12	15	34/300		
	3.45						
30	4.15	8	8	14	30/300		
	4.45						
54	5.15	14	18	18	50/280	280	
	5.43			80			
88	6.15	24	26		50/170	170	
	6.32		70				
188	7.00	50			50/80	80	
	7.08	80					
	8.00	貫入不能			50/0		
	8.00						
	9.00	貫入不能			50/0		
	9.00						

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
					12/21